組合便り

平成30年4月－6月の主な組合活動報告

(日本パウダーコーティング協同組合活動報告)

(1) 第91回理事会　　4月20日(金)　15:30-17:00　大阪ガーデンパレス
参加人数　：　理事15名中10名、監事3名中2名　の計12名
① 組合員及び賛助会員入退会
〔入会〕
4月1日付　石川工業㈱(愛知県東郷町)　ご担当　石川裕太郎専務
(入会届は3月20日受理)
〔退会〕
平成30年3月31日付
1) ㈱日江金属　(企業譲渡に伴うもの)
2) ワイーケースチール㈱　ヨシモトポール㈱にて組合に関しては統合
3) アトテック･ジャパン㈱　(賛助会員)　ご要請により
② 第22期事業報告(案)と第23期事業計画(案)の審議
若干の文言の修正を除き審議の結果全員一致で承認。
③ 報告事項
1) 粉体塗装研究会の状況報告　2) IPC0 報告(高橋理事より)　3) ABA報告(近藤監事より)　4) ニュージーランド大使館商務官今村氏との面談について(小澤理事･福田)　5) その他

(2) 平成30年第22回総会　5月22日(木) メルパルク東京
第１号議案　第22期(平成30年3月期)の事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び損失処理案承認の件、第2号議案　第23期事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件 、第3号議案　役員選出(補選)の件を総会に諮り全てご承認いただきました。(尚、議事録は後付で添付していますのでご参照下さい)
総会後の懇親会は経産省から町田課長補佐及び木村係長様、全国中小企業団体中央会から佐久間事務局次長様等多数の来賓にお出でいただき総員53名で執り行いました。(総会･懇親会風景につきましてはこの便りの後ろ部分で掲載致します)
又、次の23日には組合ゴルフ同好会に12名のご参加をいただきました。(我孫子)

(3) 第92回理事会　副理事長の選出　　新副理事長に前島靖浩氏(筒井工業㈱代表取締役社長)　5月22日の第22回総会の中にて

(4) 「パウダーコーティング」誌2018春季号発行　　4月20日付

(5) クオリコート委員会　　4月19日、6月21日　　軽金属製品協会

(6) IPCO〔国際工業塗装高度化推進会議〕合同委員会　4月19日、6月21日　塗料報知新聞社会議室　尚、6月21日は社員総会も有り。

(7) 粉体塗装研究会セミナー　　30－2 ；　4月24日　　46名
　　30－3 ：　6月19日　　57名

(8) 海外視察研修幹事会（特別委員会）　5 月 31 日　　6名

(9) 新規ご入会（賛助会員）

株式会社ケット科学研究所様

膜厚計、各種水分計、近赤外応用機器、鉄片・金属探知器、農業用測定器及び関連機器、物性測定器及び関連機器メーカ

住所　：　〒143-8507 東京都大田区南馬込 1-8-1

代表者 ： 代表取締役社長　江守　元彦様

ご担当者 ： 取締役　江守　謙治様

(10) 関係団体・関係会社等の総会・セミナー等

① 4/25（水）　第36回スガウエザリング財団賞表彰及び第37回研究助成贈呈式（東海大学校友会館）

② 5/12（土）　東京工業塗装協同組合総会懇親会

③ 5/23（水）　一社）軽金属製品協会総会懇親会

④ 6/20　日本エルピーガス機器検査協会ISO審査センター平成30年度第1回審査登録運営委員会

⑤ 6/21　SUGA TEST FAIR2018　（本社新社屋は平成30年1月9日より業務開始）

⑦ 6/22　日本塗装機械工業会（CEMA）総会（福田）

⑧ 6/29　全国中小企業団体中央会通常総会（福田）

（今後の平成30年度組合活動予定）

① 第92回理事会（札幌）　9月6日（木）

② 第93回理事会（東京）　1月24日（水）

③ 平成31年賀詞交歓会　　1月24日（水）

④ 日本パウダーコーティング誌発行　7月25日、10月20日、1月20日予定

⑤ 粉体塗装研究会セミナー　10月11日（木）及び12月は未定

〔後　付〕

(1) 5月22日パウダー協総会･懇親会風景

総会も無事終了し、懇親会は渡邊理事長のご挨拶に続き、町田経済産業省課長補佐様、佐久間全中事務局次長様お二人による来賓挨拶をいただき、長谷川副理事長による乾杯のご発声と楽しい雰囲気で執り行われました。

渡邊理事長によるご挨拶

町田経産省課長補佐様来賓挨拶

佐久間全中事務局次長様来賓挨拶

長谷川副理事長による乾杯

（人物が小さくなり申し訳ございません！）

ご歓談風景（→は佐久間様です）

新副理事長挨拶をされている前島様です。

メルパルクの宴会場の中でも狭い部類の会場である「ふのんの間」での懇親会風景（いつもより人が多い雰囲気を醸し出しています！）

（2）第22回総会議事録（作成平成30年5月23日）

1）招集年月日　　平成30年4月4日

2）開催日時及び場所

1. 開催日時　　平成30年5月22日　木曜日　午後4時00分
2. 開催場所　　メルパルク東京2階「ふのんの間」
   東京都港区芝公園2－5－20

3）組合員数及び出席者数並びにその出席方法

1. 組合員数　50名
2. 出席者数　45名
3. 出席方法　　本人出席　21名　委任状出席24名
   （参考　：　賛助会員　10社11名）

4）出席理事の氏名

渡邊忠彦、板橋一博、長谷川智之、前島靖浩（代行、今総会にて正式選任）、福田良介、新井裕喜、小澤洋一、社本吉正、新川博文、高橋大、福田訓之、村田晋、

5）出席監事の氏名　近藤旭、榛葉幸宏、高橋正

6）議長の氏名　　渡邊忠彦

7）議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名　　福田良介

8）議事の経過の要領及びその結果（議案別の議決の結果、可決、否決の別及び賛否の議決件数）

第１号議案　第22期（平成30年3月期）の事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び損失処理案承認の件

議長は事務局福田良介に原案を朗読、説明させた。続いて本議案の可否を議場に諮ったところ、満場一致をもって異議無く可決した。

第2号議案　第23期事業計画（案）及び収支予算（案）承認の件

議長は事務局福田良介に原案を朗読、説明させた。続いて本議案の可否を議場に諮

ったところ、満場一致をもって異議無く可決した。

第3号議案　役員選出（補選）の件

議長は黒野理事（副理事長）の筒井工業㈱における代表取締役社長職の退任（監査役に就任）に伴い、当組合の理事職（副理事長）も途中退任されることになったことから補選を行いたき旨を述べ、役員の選出にあたっては、指名推選制をとりたい旨議場に諮ったところ全員賛成した。第91回理事会（平成30年4月20日）にて選考された下記の一人について、議長は当選人として認めることの可否を議場に諮ったところ、全員異議無く当選人として決定した。尚、当選人はその就任を承諾した。任期は前任者の残り1年である。

理　事　　前島　靖浩（筒井工業㈱代表取締役社長）

尚、黒野副理事長の後任の副理事長職に関しては第92回理事会（平成30年5月22日）にて前島理事を選任し、当人も就任を承諾した。

(9) 監事が報告した会計に関する議案又は決算関係書類に関する調査の結果の内容の概要

監事　榛葉幸宏より財産目録、貸借対照表、損益計算書及び損失処理案は法令及び定款に従い正しく表示され、適合しているものと認める旨の監査報告があった。

尚、監事　榛葉幸宏から同時に「当協同組合の監事は定款第 28 条（監事の職務）に定めるところにより、監査の範囲が会計に関するものに限定されているため、業務監査権限を有していない」旨の報告があった。

以上をもって第22回通常総会の議案全ての審議を終了し午後5時00分閉会した。

以上

(3) 新会員プロフィール（石川工業㈱及び㈱ケット科学研究所）

1. 石川工業株式会社（ホームページより抜粋）

代表者　　：　代表取締役社長　石川　環様
ご担当者　：　専務取締役　石川　裕太郎様
本社住所　：　〒470－0162　愛知県愛知郡東郷町大字春木字西前128番地2
TEL　　：　0561-39-0530　　FAX　：0561-39-0539
営業品目　：　金属製品表面処理、塗装（静電、粉体、電着）、塗装剥離、シルク印

刷、ショットブラスト加工

主要加工品目 ： 自動車部品（アルミホイール、マフラー）、バイク部品（アルミホイール）、鉄道車輌部品、ダイカスト部品、業務用換気扇、鈑金部品、照明機器他

トップページには下記の様に書かれております。

高品質な金属塗装を確かな納期で

石川工業株式会社は 1969 年（昭和 44 年）の設立以来、愛知県愛知郡東郷町にて自動車・オートバイ部品、椅子・テーブル部品、家電部品などの金属塗装を行っている企業です。顧客に必要とされることを第一に考え、仕事そのものと製品の両方で「確かさ」を常に追求してきました。

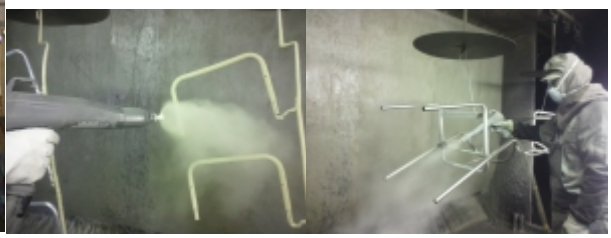
特に、アルミ製品の塗装に関しては、金属塗装を行う他の企業では導入されていないノンクロム前処理設備を保有し、RoHS 指令にも準拠した塗装処理工程で、高品質なアルミ製品塗装を行っているのが当社の特長のひとつです。

また、納期については、一連の塗装処理工程すべてを自社で行える設備と、不良を出さない品質管理が相まって、多くの顧客から非常に高い評価をいただけております。

金属塗装、特にアルミ製品の塗装で課題をお持ちでしたら、品質と納期で定評のある当社までお問い合わせください。

ホムページアドレス ： http://ishikawa-kogyo.biz/index.html

表面処理ライン



粉体塗装風景

時間を見つけてパウダー誌の取材にお伺いしたいと考えています。

今後共よろしくお願い致します。

事務局作成

2. 株式会社ケット科学研究所（賛助会員）

左: テクニカルセンター、右:本社　　本社正面

（写真はホームページ等より）

代表者　：　代表取締役社長　江守　元彦様
ご担当者　：　取締役　江守　謙治様
本社住所　：　〒143-8507 東京都大田区南馬込 1-8-1〒470－0162
TEL: 03-3776-1111
事業内容　：　農業用測定機器、分析測定機器、物性測定器などの研究開発及び販売
主要製品　：　各種水分計、膜厚計、近赤外応用機器など

【膜厚系の種類】

分離型（一点接触）
プローブが細く、対象物に安定して押し当てられます。形状が平坦でない場合は一体型よりも有効。

一体型
センサー部が本体に直付けになっていますので小さく、片手で作業が出来ます。反面、狭小な箇所の測定には不向きです。

分離型（二点接触）
現在は一部の分野でのみ使用されている。

【同社膜厚計について】 ホームページより

構造物や乗り物、さらには精密機器や家電製品など、いまや生活に関わるあらゆるものに金属が使用されているといっても過言ではありません。そして、金属を用いる場合に重要なのが、腐食を防ぐ塗膜の問題。塗膜が薄くなると錆が生じやすく、厚くなると経済的ロスが大きくなり、また、膜厚が一定でないと美観をそこない商

品価値を落とすことになりかねません。そこで大切になってくるのが、膜厚の適正管理。ケツトは、この課題に全力を注ぎ、長期の研究結果と最新の技術を融合して、多彩な膜厚計を広く世に送り出しています。ケツトの塗膜厚計は、軽量小型で現場でも使いやすく、そのうえ高精度で統計機能やプリンタなども備えています。
とございます。今後も組合メンバーとしてご愛顧いただければと存じます。
同社の技術陣は今後の膜厚測定器に向けて色々と情報収集を行っていますので今後の測定器論を交わしていただければ同社の糧になると思います。

同社ホームページアドレス　：　http://www.kett.co.jp/

膜厚系部分のアドレス　：

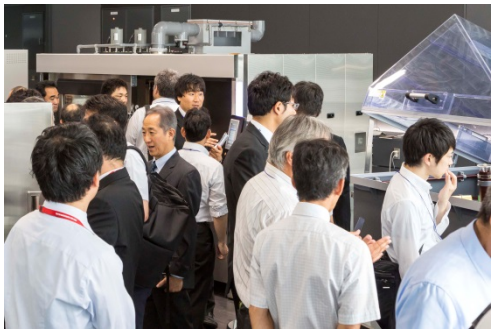
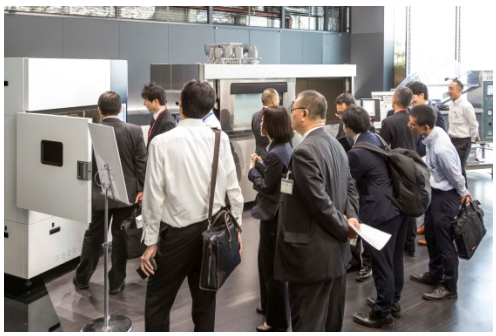
http://www.kett.co.jp/products/c_12/index.html

（事務局作成）

(4) SUGA TEST FAIR2018 訪問記

スガ試験機㈱様は粉体塗装研究会でのご講演やスガウエザリング財団を通じての活動等で当組合と大変懇意にさせていただいています。
平成30年1月9日に新本社屋が使用開始、この6月21日-22日に SUGA TEST FAIR2018 を執り行われましたので早速訪問して参りました。
まず昔の本社の面影がない！（あるのは入口の受付部分に一部少しだけ使用されているだけとのことでした）

1F　受付・ショールーム
2F　SUGA　LAB　01/02
　　スガライブラリー
3F　NSホール（プレゼンテーションルーム）
　　屋外テラス
4F　歴史展示
8F　休憩スペース
全12階

1F　ショールーム

2FSUGA　LAB01　　LAB2

NSホール　　歴史展示

この8月2日（木）にパウダー協東京支部見学会及びパウダー協海外視察研修報告会等をこのNSホールをお借りして行う予定です。会員の皆様方奮ってご参加下さい。

（5）関係団体の総会・懇親会に出席して

1.　東京工業塗装協同組合（5月12日）　日暮里のホテルラングウッドにて

東京工業塗装協同組合は日本工業塗装協同組合連合会（工塗連）と共に事務所がお隣さんです。理事長の㈱林塗装工業所の林社長様と副理事長のロイヤルコート㈱の小林様には毎回パウダー協の総会と賀詞交歓会に来賓としてご参加いただいてます。当組合からはこの総会懇親会に事務局（専務理事）が毎回、時折渡邊理事長が参加しています。

総会･懇親会風景

環境開発技研の木村社長によりバイオリンの演奏　　総会風景

2.一社）軽金属製品協会（5月23日）　赤坂のAAPビル6Fにて

軽金属製品協会様とパウダー協は欧州認証規格のクオリコートジャパンを協賛して、。二ヵ月に1回執行委員会を開いています。パウダー協側としては広報委員長として小澤理事、使用先として近藤監事、元使用先として古川氏（日本シービーケミカル㈱）とパウダー協事務局の4名が参画しています。ちなみに軽金協様の方からは菊池委員長、佐藤軽金協専務理事他計4名がメンバーとなっています。

経産省の課長と倉智軽金協会長

懇親会風景（場所はアープビル）

3.一社)国際工業塗装高度化推進会議(PCO)(6月21日)　神楽坂の塗料報知新聞社
会議室にて(理事長　久保井塗装工業所　窪井社長)

総会での窪井理事長

国際工業塗装高度化推進会議は昨年一般社団法人となりました。通称はIPCOのままです。パウダー協は法人会員として日本塗装機械工業会と共に会費を支払い参画しています。(東京都の認可団体)
パウダー協からは高橋理事が副理事長として運営に携わっておられます。(事務局の福田は顧問)

〔第2回　定時社員総会議事録〕

平成30年6月21日午前13特00分より、当社団の本店において定特社員総会を開催した。
当社団の社員人数　　23名　出席社員数(委任状による者を含む)　15名
以上のとおり社員の出席があったので、定款の規定により社員総会は適法に成立したので、窪井要理事4が議長となり、開会する旨を宣し、直ちに議事に入った。

1.第一号議案　平成29年度の報告

議長に指名されたカンファレンス実行委員長が・CO カンファレンス 2018 の勤員と来場者分析の報告を行い、承認された。

2.第二号議案　平成30年度各委員会の目標と取組

議長に指名された、マネジメント推進委員長、スキルアップ推進委員長、テクノロジー推進委員長は、平成30年度に敢り組もうとする活勤の全体像と目標及び取り組み内容について説明し、承認を求めたところ承認可決した。
提出資料　：　2018 年度マネジメント推進委員会の趣旨
2018 年度スキルアップ推進委員会の趣旨
2018 年度テクノロジー推進委員会の趣旨

3.第三号議案　平成29年度会計報告と平成30年度予算

議長に指名された事務局長は、平成29年度予算で制作されたホームページの機能を説明するとともに平成29年度の会計報告を行い、幹事が監査報告し、その承認を求めたところ承認可決した。
続いて事務局長は、平成30年度予算を説明し、その承認を求めたところ承認可決した。
提出資料　：　平成29年度　貸借対照表、正味財産増減計算書、損益計算書、附顚明紬書、財務諸表に対する汪記
第1期　監査報告　　平成30年度　収支予算

4.第四号議案　理事の信任

議長は、理事及び監事及びアドバイザーの信任の可否を求めたところ、全員の信任を得て承認可決した。
理事　：　窪井要、高橋犬、平野克己、稲田健、坂井秀也、望月徳三、白石公郎、
小泉雄一
監事　：　奴問仲茂
アドバイザー　：　本下稔夫、藤井悛治、福田良介

5.第五号議案　委員会への所属のお願い

議長に指名された事務局長は、正会員の委員会所顚について説明し、その承認を求めた

ところ承認可決した。
議長は、以上をもって本日の議案全部を終了した旨を述べ、午前14特00分閉会した。
上記の議決を明確にするため議長窪井要はこの議事録を作成し、この議事録が議事内容と相違ないことを証明するため、下記の2名は出席社員を代表して押印する。

理事　　窪井　要　理事　　高橋　犬

4. 日本塗装機械工業会（CEMA）（6月22日）　新横浜国際ヒルトップにて

粉体塗装機の製造や販売において密接な関係があり、毎回参加させていただいています。IPCOは共に法人として協賛しています。

壷田会長の御挨拶

二胡と中国琵琶を演奏された胡さんと劉さん
中央は平野 CEMA 専務理事

5. 全国中小企業団体中央会総会（全中）（6月29日）　ANAコンチネンタルホテルにて

パウダー協の上部団体である全中の総会に出席致しました。この所毎年出ています。このくらいの規模の協会になると副大臣や政務官クラスが3人程度いつもお越しになります。特に見知った方もおられないので坦々と聞いていますがやはり議事進行の方法は勉強になります。

全中のパウダー協の御担当は課長時代にパウダー協の設立に携わっていただいた佐久間様です。（事務局次長兼労政部長）

総会開催前

来賓の挨拶（副大臣・政務官）

表紙解説

表紙絵画：小島輝夫

表紙写真

「夏のアルペ・ディ・シウジ」

北イタリア、ドロミテにあるアルペ・ディ・シウジはドロミテの展望台と呼ばれるだけに、日本には無い壮大な風景が見られます。ヨーロッパ最大の大牧草地の奥に聳えるサッソルンゴ（3181 m）とサッソ・ピアットの岩山は夏雲の下、とても爽やかな眺望でした。

写真展にて。中央：小島氏

パウダーコーティング　ISSN 1346-6739
2018 年 7 月 25 日　Vol.18 No.3

発行所：日本パウダーコーティング協同組合（JAPCA）
東京都港区芝 5-31-16　YCC ビル 9 F
TEL: 03-3451-8555　FAX: 03-3451-9155
URL: http://www.powder-coating.or.jp
制　作：パウダーコーティング誌 制作部

©2018　日本パウダーコーティング協同組合
本誌に記載されたすべての記事内容について、日本パウダーコーティング協同組合の許可なく転載・複写することを禁じる。

パウダーコーティング　ISSN 1346-6739
二〇一八年七月二十五日　Vol.18 No.3
定価　二〇〇〇円

発行：日本パウダーコーティング協同組合（JAPCA）
東京都港区芝五-三一-一六　YCCビル
制作：パウダーコーティング誌制作部